

2017年度 関西大学 ミュージアム講座

発掘最前線

考古学者は遺跡や古墳を発掘する

考古学は、遺跡や古墳を発掘し、みつかった遺構や遺物を研究して、人間の生活や文化、歴史を解明する学問です。このミュージアム講座では、遺跡や古墳の発掘がどのように行われているのか、調査団の毎日の作業や記録のとり方、考古学者はどんなことに注目して調査しているのかなど、発掘現場という考古学の最前線を明らかにします。

第1回 10/7 (土)

山下 大輔 (関西大学博物館学芸員)

「縄文時代の遺跡を発掘する—九州の火山灰の下に埋まった遺跡—」

第2回 10/14 (土)

井上 主税 (関西大学文学部准教授)

「古墳時代の遺跡を発掘する—記紀にみられる王宮をさがして—」

第3回 10/21 (土)

西光 慎治 (明日香村教育委員会文化財課調整員・関西大学文学部非常勤講師)

「飛鳥時代の古墳を発掘する—『日本書紀』を掘る—」

奈良県高市郡明日香村都塚古墳の発掘 (明日香村)

【会場】 関西大学千里山キャンパス 尚文館1階 マルチメディア AV 大教室

【定員】 150名 (事前申込み)

【受講料】 無料

【日時】 10月7日、14日、21日 (土) 13:00~14:30 (90分)



関西大学博物館

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 <http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>

発掘最前線—考古学者は遺跡や古墳を発掘する—

10/7 13:00~ 14:30	「縄文時代の遺跡を発掘する —九州の火山灰の下に埋まった遺跡—	山下 大輔 (関西大学博物館学芸員)
-------------------------	------------------------------------	--------------------

地方自治体、特に市町村が実施する行政発掘調査について、宮崎県都城市の事例を中心に紹介します。南九州には、桜島の噴火によって堆積した桜島薩摩火山灰や鬼界カルデラから噴出したアカホヤ火山灰など多くの火山灰が堆積しており、それらの火山灰に挟まれる形で各時代の遺跡がみつかっています。本講座では、約7300年前に降灰したアカホヤ火山灰の下位で検出されている縄文時代草創期・早期の集落「王子山遺跡」を中心に、南九州の縄文遺跡の発掘成果について報告します。

10/14 13:00~ 14:30	「古墳時代の遺跡を発掘する —記紀にみられる王宮をさがして—	井上 主税 (関西大学文学部准教授)
--------------------------	-----------------------------------	--------------------

倭国王の宮殿遺跡はこれまで発見されておらず、記紀にみられる宮殿については謎が多いといえます。1984年から1990年にかけて調査がおこなわれた奈良県桜井市脇本遺跡では、大型掘立柱建物2棟が見つかっており、雄略大王の泊瀬朝倉宮の一部ではないかと注目されました。最近20数年ぶりに、脇本遺跡では大型掘立柱建物や柵等が見つかり、あらためてこの遺跡が古墳時代の宮殿の在り方やその変遷を究明するうえで重要なことが認識されました。

10/21 13:00~ 14:30	「飛鳥時代の古墳を発掘する —『日本書紀』を掘る—	西光 慎治 (明日香村教育委員会文化財課調整員・ 関西大学文学部非常勤講師)
--------------------------	------------------------------	--

飛鳥地域には多くの後・終末期古墳が点在しています。この地域は倭国から日本国へと大きく飛躍をとげた政の中心地であったことから、大王墓(天皇陵)も多く築かれています。飛鳥時代になると、新たに八角墳が創出されました。近年の調査で、明日香村の牽牛子塚古墳は、二上山の凝灰岩で築かれた八角墳であることが明らかとなりました。さらに南東側に隣接して越塚御門古墳が発見されたことから、『日本書紀』天智天皇六年の条にある斉明天皇と間人皇女の合葬陵「小市岡上陵」と、その陵前に築かれた「大田皇女墓」との関連が注目されています。この講座ではこれまでの調査・研究の成果から、飛鳥人が闊歩した『日本書紀』の世界を紐解きます。

受講の申込方法

- 受講料 : 無料
- 会場 : 関西大学千里山キャンパス 尚文館1階 マルティメディア AV 大教室
(阪急千里線「関大前」駅下車。北改札口より徒歩約15分)
- 申込方法 : EメールまたはFAXでお申し込みください。
「関西大学ミュージアム講座希望」と明記して、①名前、②住所、③電話番号、④Eメールアドレス(またはFAX番号)の順でご記入いただき、関西大学博物館までEメールまたはFAXにてお申し込みください(電話での申込受付は行っていません)。受講決定の可否は、EメールまたはFAXで通知しますので、受講決定者は当日、受講決定通知を持参して、受付にご提示ください。
- 申込締切 : 9月29日【必着】定員を超えた場合、抽選となります。
※申込締切日の翌日以降、受講決定通知を、EメールまたはFAXで関西大学博物館から返送します。
- 申込先 : 関西大学博物館 「関西大学ミュージアム講座」係
Eメール: hakubutsukan@ml.kandai.jp FAX: 06-6388-9928
※申し込み時にご記入いただきました個人情報、受講者名簿の作成、各種講座のご案内の目的にのみ使用いたします。
※ご案内が不要の方は、申し込み時にその旨記入ください。
- 問い合わせ : 関西大学博物館 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL: 06-6368-1171 [9:00~17:00]

